

2021年6月21日

トヨタ自動車株式会社製燃料電池（FC）モジュールを使用した 産業用FC発電機の開発を開始

当社は、トヨタ自動車株式会社から提供される燃料電池（FC）モジュールを使用した50kW産業用FC発電機の開発を開始しました。

産業用FC発電機の製品化により、工場やホテル、店舗、データセンター等での無停電電源装置（UPS）、非常用ディーゼル発電機の置き換え、基地局用災害対策バックアップ電源、水素ステーションでの水素活用、防災拠点のBCP対策電源などでの利用を想定しております。

「ものづくりにおけるカーボンニュートラルへの貢献」を経営の主要施策のひとつとして掲げる当社は、地球温暖化防止に向けたCO₂排出量の削減や大気汚染防止のためには、グリーン水素の利活用が重要であると考えます。FC発電機の製品化により、カーボンニュートラルの実現に取り組むとともに、引き続き、水素バリューチェーン推進協議会（JH2A）での活動を通じて、水素社会の実現に貢献してまいります。

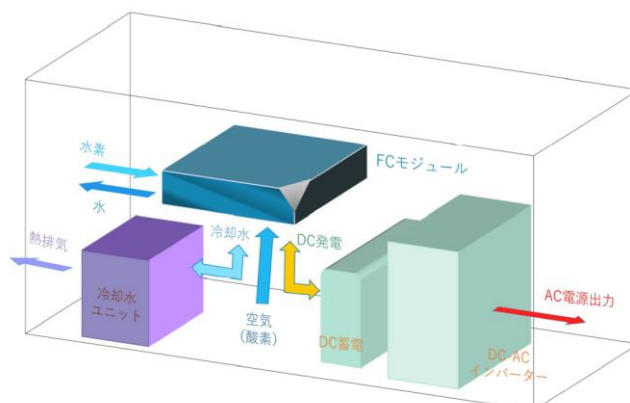
なお、トヨタ自動車株式会社のFCモジュールは、高性能化された燃料電池自動車（FCV）2代目MIRAIに搭載されているFCスタックやエア供給、水素供給、冷却、電力制御など各々のFCシステム関連部品が一つのコンパクトなパッケージとなっております。

【トヨタ自動車株式会社ニュースリリース】

燃料電池システムをパッケージ化したモジュールを開発

<https://global.toyota/jp/newsroom/corporate/34799387.html>

■50kW産業用FC発電機 システム概要



※開発製品のため、仕様など変更になる場合がございます。

【本件に関するお問い合わせ先】

明治電機工業株式会社
エンジニアリング事業本部
エネルギー事業推進部
TEL (0566) 82-8513

e-mail: mec-support@meijidenki.co.jp